

# 放課後子ども教室【千代田区】

活動場所	学校内	学校外
	○	—
開催日数	185日/年間	
参加人数	90人/1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	○
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	○
学童クラブとの連携	一体型	連携型
	○	—

## ■主な活動場所

小学校校庭、体育館、各教室など

## ■開催日

月～金 放課後から 17:00

## ■参加対象

各小学校の在籍児童

## ■申込み手続き

全校児童対象のため原則必要なし。低学年は参加カード、高学年は名簿チェックにて参加を把握。

## 活動紹介

### 「学び」

宿題はじめ各自持参した学習道具を使用する取り組みのほか、学習プリントやタブレットの使用で学力向上を目指した学習の場を提供している。各校に複数の指導員を配置し学習環境を整えている。「遊び」の前に宿題などの学習を済ませる習慣をつける狙いもある。

### 「遊び」

子どもたちが自主的に遊べる時間と場所を提供している。校庭や体育館などの学校施設を利用し複数の指導員が見守る中、自由かつ安心・安全に遊べるよう配慮している。また、工作やゲームなど子どもたちの主体性に任せたプログラムも実施している。「体験」で会得した一輪車やドッチビーを「遊び」の中に取り入れるなど、「遊び」「体験」の相乗効果も表れている。

### 「体験」

各学校の要望により、専門の知識・技術を持った講師指導のもと囲碁・ドッチビー・一輪車・スイミング・ミニバスなど子どもたちが幅広い経験ができるよう工夫している。保護者や地域の方のボランティア協力もあり区、学校、PTA、地域が一体となった取り組みとなっている。参加希望者は年々増加しているため、希望者全員が参加できるよう工夫している。今年度は学校の夏季プール、夏休み中の空き教室を利用して体験教室を実施する新しい試みに挑戦したところ、多数の参加があり成果を残した。

## コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 コーディネーター（行政職員） 有償ボランティア（保護者・地域の方）
- 配置人数 コーディネーター（2名） 有償ボランティア（必要に応じて）
- 運営体制 学校・民生委員・青少年委員・PTA 役員と年1回運営について協議のうえ決定。

## 千代田区の取組

- 全教室数 8校8教室
- 事業目的 放課後に学校施設を活用することで子どもたちの健全な居場所（学び・遊び・体験の場）を確保し、次世代を担う児童の健全育成を支援する。
- 事業の成果等 各学校のニーズに応えるべく学校と密に連携を図ることからスムーズな運営が可能になり、各校の学力・体力向上に貢献している。各学校、参加児童が年々増加している。